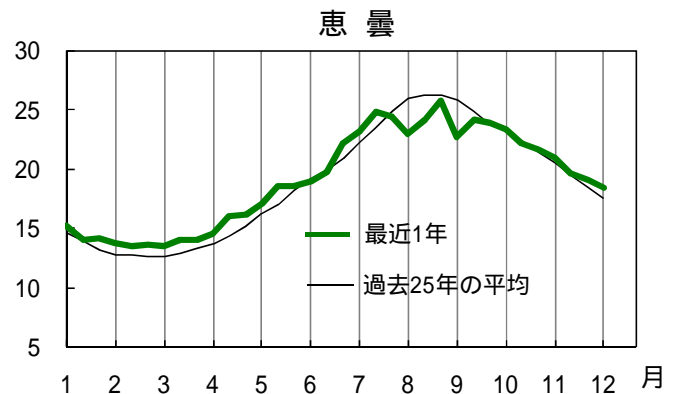
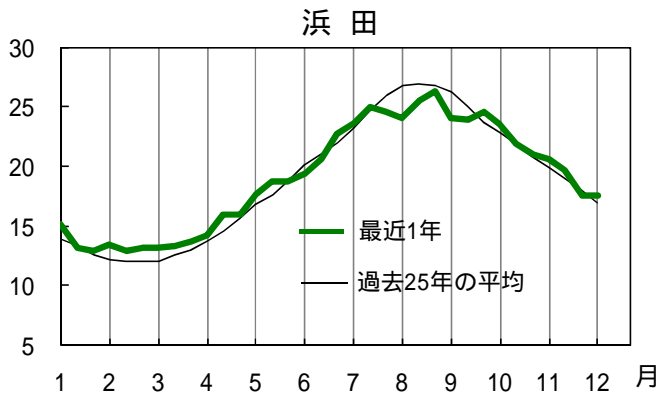


〈11-12月の海況〉

| 11月 | 月平均 | 平年差 | 評価 |
|-----|------|------|------|
| 浜田 | 19.3 | +0.3 | 平年並み |
| 恵曇 | 19.9 | +0.4 | やや高め |

沿岸定地水温は、11月は、浜田では中旬までは「やや高め」でしたが、下旬は「やや低め」で、恵曇では中旬まで「平年並み」でしたが、下旬は「やや高め」でした。12月に入り、両地区とも「やや高め」で経過しています。



〈11月の漁況〉

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、ブリ主体の漁況で総漁獲量は平年の5割でした。マアジは1歳魚が主体に漁獲され、その漁獲量は平年の6割、前年好調であったサバ類は平年の2割に留まりました。一方、ブリの漁獲量は平年の9倍と好調でした。西郷地区ではサバ類、マアジ、ブリ主体の漁況で、総漁獲量は平年並みでした。浦郷地区ではブリ、サバ類、ウルメイワシ主体の漁況で、総漁獲量は平年並みでした。特にブリの漁獲量は西郷地区で平年の1.5倍、浦郷地区で9.7倍でした。どの地区でもブリが平年を上回る漁況であったことが特徴的でした。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ主体の漁況でした。ケンサキイカの漁獲量は平年並みでしたが、前年の3割と大きく下回りました。西郷地区(属人5トン以上)でもケンサキイカ主体の漁況でした。ケンサキイカの漁獲量は平年の1.4倍でしたが、例年この時期水揚げの多いスルメイカの漁獲量は平年を大きく下回ったため(平年の1割未満)、総漁獲量は平年の2割に留まりました。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではムシガレイ、イボダイ主体の漁獲でした。1統1航海当たり漁獲量は12.6トンで、前年を23%、平年(過去10年平均)を5%下回りました。ムシガレイは平年並みの漁獲でしたが、ソウハチ、ヤナギムシガレイは平年の6~7割の水揚げに留まっています。一方、イボダイは前月に引き続きまとまって漁獲され、平年の3倍の水揚げがありました。

【小型底びき網漁業】

和江地区ではイボダイ、アンコウ、キダイ、久手地区ではイボダイ、ニギス主体の漁獲でした。1隻1航海当たりの漁獲量は、和江地区では平年並み、久手地区は平年を10%上回る漁獲となりました。沖底同様にイボダイがまとまり、平年の1.7~1.9倍漁獲がありました。このほか、アカムツも好調に推移しました。一方、ソウハチは平年の6割の漁獲に留まり、低調に推移しました。

【定置網漁業】

石見地区の漁獲量は、1統当りでは出漁日数が平年に比べ半減したこともあって、ブリ類が平年の9割でしたが、サバ類が平年の2割、マアジが1割に留まり、全統の総漁獲量は平年の3割でした。出雲地区の1統当りは、ブリが平年の2倍、サバ類が9倍と好調で、全統の総漁獲量は平年の1.3倍でした。隠岐地区の1統当りは、マアジが平年の3倍、カワハギ類が平年の3倍と好調で、全統の総漁獲量は平年の1.2倍でした。

【釣・縄】

石見地区ではクロマグロ、サワラ類、メダイが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は33kgで平年を上回りました。出雲地区ではケンサキイカ、ブリ、クロマグロが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は37kgで平年を上回りました。隠岐地区ではメダイ、ケンサキイカ、クロマグロが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は26kgで平年並みでした。どの地区でもクロマグロが水揚げの主体でしたが、その漁獲量は隠岐地区では平年の2割と低調であった一方、出雲地区及び石見地区では平年の2~3倍と好調でした。

【平成 21 年 11 月の漁獲統計】

| 漁業種類 | 水揚港 | 主要魚種 | 総漁獲量 | | | CPUE(1 隻(統) 1 航海あたり漁獲量) | | | 漁模様 |
|---------------------|-----|---------------|----------|-------|-------|-------------------------|-------|-------|-----|
| | | | 漁獲量 | 前年比 % | 平年比 % | 漁獲量 | 前年比 % | 平年比 % | |
| まき網 (中型・大 中型) | 浜田 | マアジ、ブリ | 234 トン | 48% | 50% | 9.8 トン | 40% | 50% | |
| | 西郷 | サバ類、マアジ、ブリ | 4,938 トン | 141% | 98% | 66.7 トン | 110% | 96% | |
| | 浦郷 | ブリ、サバ類、ウルメイワシ | 3,194 トン | 114% | 98% | 60.3 トン | 103% | 104% | |
| イカ釣り (5トン以上) | 浜田 | ケンサキイカ | 18 トン | 33% | 87% | 86 kg | 45% | 92% | |
| | 西郷 | ケンサキイカ | 4 トン | 164% | 18% | 58 kg | 68% | 21% | |
| 沖合 底びき網 | 浜田 | ムシガレイ、イボダイ | 328 トン | 100% | 99% | 12.6 トン | 77% | 95% | |
| 小型 底びき網 | 久手 | イボダイ、ニギス | 192 トン | 116% | 103% | 762kg | 105% | 111% | |
| | 和江 | イボダイ、アンコウ、キダイ | 283 トン | 104% | 99% | 775kg | 90% | 99% | |
| 定置網 (大型) | 浜田 | ブリ、サワラ類 | 5 トン | 57% | 49% | 763kg | 131% | 119% | |
| | 美保関 | サバ類、ブリ、サンマ | 108 トン | 84% | 128% | 1,446kg | 101% | 147% | |
| | 浦郷 | ブリ、カワハギ類、マアジ | 14 トン | 255% | 138% | 640kg | 348% | 166% | |
| 釣り・縄 | 仁摩 | クロマグロ、メダイ、シイラ | 35 トン | 291% | 167% | 57 kg | 216% | 167% | |
| | 大社 | クロマグロ、シイラ、ブリ | 29 トン | 203% | 119% | 57 kg | 179% | 138% | |
| | 西郷 | メダイ | 13 トン | 146% | 99% | 44 kg | 117% | 120% | |

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）： が平年以上、 が平年並み、 が平年以下